

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 手話 ナンバリング：1008	保育士資格取得のための 選択科目	単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：今西理枝子 担当形態：単独
科目	教養科目		
教科目	外国語、体育以外の科目		
授業の到達目標及びテーマ 1. 手話で会話ができる。 2. 聴覚障害者を理解できる。 3. 手話について説明ができる。			
授業の概要 視覚的にもものをとらえる工夫や様々な手段を使い伝えることを学び手話の基本を身につける。			
授業計画 第1回：自己紹介をしてみようⅠ 第2回：自己紹介をしてみようⅡ 第3回：あいさつをしてみよう 第4回：手話がわからなかった時 第5回：数字や時間の表現を覚えよう 第6回：趣味のことを話そう 第7回：行きたい場所の表現方法を覚えよう 第8回：特別講義「聴覚障害者の生活」 第9回：病気やけがで困ったとき 第10回：お天気と乗り物の表現を覚えよう 第11回：買い物とお金の表現を覚えよう 第12回：ろう者の生活を知ろう 第13回：災害に関する手話を学ぼう 第14回：反対語を覚えよう 第15回：今まで学んだ手話を活かして話してみよう 定期試験：読み取り・筆記		授業時間外の学習 復習には1時間程度の時間が必要である。 ・事前に自己紹介やあいさつの内容を考えておく。授業後は練習をする。 ・事前に自分の趣味や行きたい場所について考えておく。授業後は練習をする。 ・特別講義を踏まえて、聴覚障がい者の生活の実態について気になることを調べる。 ・天気、乗り物、買い物、お金の表現について練習する。 ・災害が起こって時に聴こえない人たちとの関わりかたについて学ぶ。 ・これまで習った手話を思い起こし、話す練習をする。	
授業の方法 手話演習。毎回の授業最後で学習した手話について振り返る。			
テキスト 今すぐはじめる手話テキスト「聴さんと学ぼう！」 発行 一般財団法人全日本ろうあ連盟			
参考書・参考資料等 「私たちの手話」発行 一般財団法人全日本ろうあ連盟			
学生に対する評価 定期試験の成績（80％）及び受講態度等（20％）を判断して評価する。			
履修上の注意 ① 手話は目で見る言語です。私語を慎み、講師の手の動き、顔の表情に集中して授業を受けること。 ② 授業中は、頭の中にある日本語の文法や音声を忘れ、手話を手話のまま受け止めることに集中すること。 ③ 「わかる/わからない」といった意思表示は、目で見える形ではっきり示すこと。			
実務経験の有無	有	実務経験	准看護学校、埼玉県通訳養成講習会、羽生市手話講習会
実務経験を活かした教育内容 通訳養成等の講師経験を活かし聴こえない人とのコミュニケーションができる様に指導する。			